

進路だより



公立高校 受検票を配付しました

受検票は、試験当日に持参するものなので、なくしたり汚したりしないように、大切に保管してください。また、下見がありませんので、受検票と一緒にプリントが配付された高校もあります。よく読んで理解しておきましょう。当日の注意事項については、「受験のしおり」に載っていますので、もう一度確認し、しっかりと準備しましょう。

3月3日(火)以降の動きについて

3月3日(火) 公立高校入試 前日

1・2・3校時 授業

4校時 11:55~12:05 学活

12:05~ 集会

荷物持参で体育館へ移動 → 集会終了後そのまま下校



※上靴が必要な人は忘れずに

公立高校の下見はありません

3月4日(水) 公立高校 学力検査 (入試のない生徒のみ登校)

1~4校時 特別時間割 (給食はありません)

3月5日(木) 公立高校 面接等 (入試のない生徒のみ登校)

1~4校時 特別時間割 (給食はありません)

3月6日(金) 「入学意思確認書」 配布

特別時間割 1~5校時 (1校時…進路学活)

- 鉛筆(シャープペンシル)や定規、コンパスは英単語や漢字がついていないものを準備しましょう。消しゴムやティッシュはカバーを取れば大丈夫です。
- 時計は、アラーム機能や計算機、辞書機能のついているものは持っていきません。もちろん、携帯電話は持ち込めません。
- 体調不良等で受験の判断を迷う場合には、中学校へご連絡ください。

公立高校 受検に向けて ～先輩からのアドバイス～

私立高校の受験、お疲れ様でした。今回の経験をもとに、公立高校受検に向けて、更に「頑張ろう」という意欲が高まっている人も多いようです。公立高校「受検レポート」の「先輩からのアドバイス」の中から、今後の公立高校入試に役立つ体験をいくつか紹介します。



前日まで

- 受検前日から当日にかけてだけ、たくさん寝ようとするのはやめましょう。変な時間に目が覚めて最悪な気分になります。生活のリズムは、徐々に整えましょう。
- 受検3日前ぐらいからは急に不安になってきます。でも、自分を信じましょう。きっとその不安は、今まで頑張ってきた証です。覚悟を決めて試験に臨みましょう。
- 受検1週間前は、どんな方法であれ自信をつけることが大事！今まで解いた問題を見直して、自分がどれだけ何をしたかを改めて見ると自信につながると思います。直前は根をつめすぎずリラックスして準備してください。

当日

- 高校の玄関に入る前に寒い中並んだり、教室では場所によって寒暖差があったりした。寒いときのためにカイロをもっていったり、暑いときはブレザーを脱いだりと自己管理が大切だと分かった。集合時間は多めに取られているけど、遅く行くよりも、早めについて勉強した方が気持ちが落ち着く。
- 開場10分で、ほとんど全員が集まっていた。あまり早く着きすぎるのもよくないけど、余裕をもったほうがいい。
- 前の時間のテストの答えの確認は絶対にしないようにすることは大事です。答えの確認をするよりも次の教科の確認をする方が心が落ち着きました。数学が今回変わったように、突然出題傾向が変わるかもしれないけど、焦らないようにすること！
- 座席が中学校ごとにまとめられているので、緊張しすぎずに取り組めた。でも、休み時間に話していたら、他の人たちの迷惑になるし、自分の集中力も切れるので、自習するのが一番いい！
- シャー芯のケースの中に芯が入っていなかった。持ち物の確認は、いつもよりも丁寧に。
- トイレはすごく混む。事前に行く時間を決めておくほうがよい。
- 机がガタガタして、揺れることがあった。



公立高等学校 一般受検の下見について

- 前日の受検場の公開はありませんが、校舎の位置や公共交通機関の確認を行うために実際に校舎の前(校地外)まで行くことは可能です。その際、関係のないところには、立ち入らないようにしてください。
- 当日、スクールバス(臨時便)等がある場合は、高校からのプリントが受検票と共に配付されていますので、確認してください。
- 当日は朝の通勤時間帯と重なりますので、混雑によりバスや電車に乗れないこともあります。天候状況も合わせて考え、次の便でも間に合うように家を出しましょう。また学校周辺が送迎の車で混雑することも予想されますので、ご注意ください。